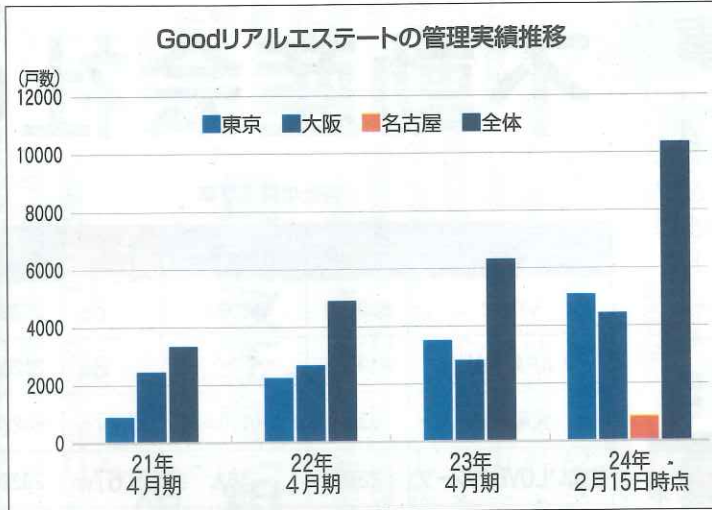


名古屋営業所開設、836戸を受託

Goodリアルエステート 全国で1万戸を突破



(出所) Goodリアルエステート公表データを基に全国賃貸住宅新聞で作成



Goodリアルエステート (東京都港区) 牧野修司会長(48)

Good(グッド)不動産(福岡市)のグループ会社でプロパティマネジメント事業を手がけるGoodリアルエステート(東京都港区)は1日

に名古屋営業所を開設。中京エリアでの受託を強化する。名古屋営業所の場所は名古屋市中村区。東京、大阪に次ぐ3拠点目となる。同営業所ですでに9棟836戸を受託。国内のアセットマネジメント会社2社からの依頼分だ。1社は東京や大阪で

取引実績がある企業で、もう1社は新規の取引先だ。リーシング力の高さを評価され受託につながったという。

2月に大阪営業所では18棟1429戸を受託。GoodリアルエステートのPM事業における管理戸数は全国で1万戸を超えた。

Goodリアルエステートは、ファンドやREIT(リート)向けに賃貸住宅の入居者募集コンサルティング業務を行っているリーシング・マネジメント・コンサルティング(以下、LMC:東京(港区)と提携。LMCから提供されるマーケティング情報と、独自に蓄積した仲介会社とのネットワークによる戦略的なリーシングを強みとしている。

牧野修司会長は「業務のDX(デジタルトランスフォーメーション)化によって、事務作業など

を親会社のGood不動産で担っている。業務の効率化だけでなくコスト面でもメリットが大き

い。ここ3年間は、年に1500〜2000戸ほど受託数を伸ばしている」と語る。

同社の売上高は22年4月期が約7億3500万円、23年4月期は10億円を見込んでいる。